

戸畑区日本共産党後援会「ユース



第40号

2013年3月発行

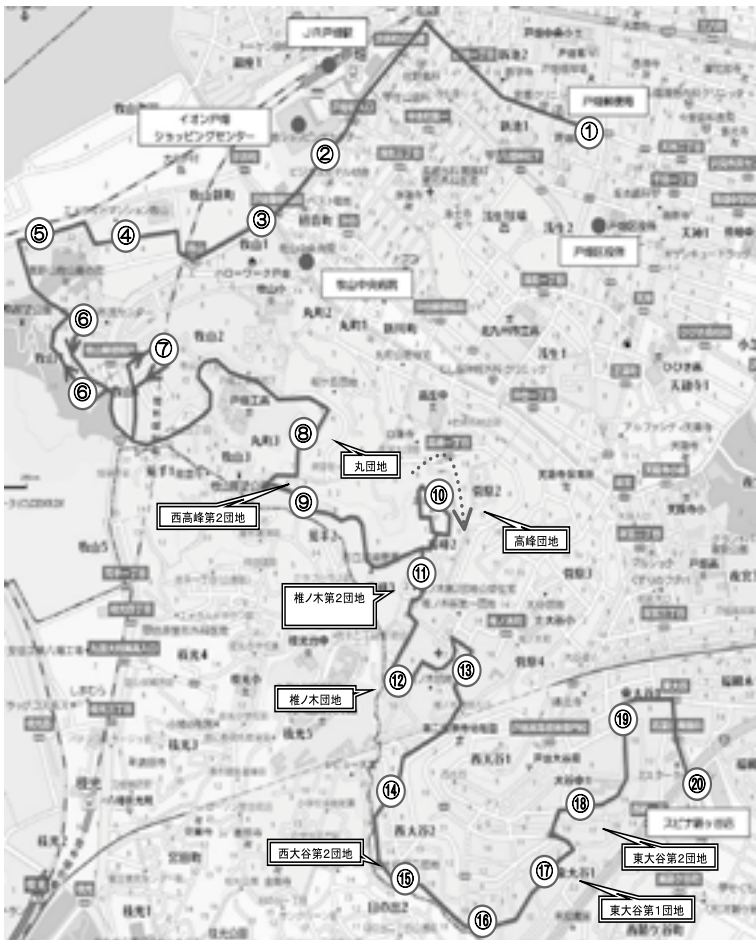
発行責任者
配川 寿好

北九州市戸畑区
天籟寺1丁目1番15号
Tel.873-3735
(部内資料)

高台循環バス…ルートと停車場所

具体案が示されました

コミュニティバス運行ルート・バス停位置(案)



※運行ルート、バス停位置ともに決定事項ではありません。警察等関係機関との協議の結果、コミュニティバスの安全な運行が確保できない場合変更することがあります。

署名集約、アンケート用紙や中間報告のビラ配布など、実現に向けて全力をあげてきた「戸畑区の高台地区に循環バスを走らせる会」は、このあと試験運行まで急いでこぎつけたといふ、張り切っています。

早く試験運行にこぎつけたい

署名集約、アンケート用紙や中間報告のビラ配布など、実現に向けて全力をあげてきた「戸畑区の高台地区に循環バスを走らせる会」は、このあと試験運行まで急いでこぎつけたといふ、張り切っています。

アンケートで寄せられた声にもとづいて

実現への切実な願いのなかで、北九州市の担当課から、待ちに待ったルート(案)が示されました。運動が始まってから約7か月、実現を求める声で、ここまで到達しました。

運行時間帯や運賃に関するアンケートにご協力ください

運行の実現に向けて、皆さんの大切な声をうかがうためアンケート調査(2回目)を行います。用紙は高台地区の全戸にお配りします。是非ご協力ください。

戸畑区の高台地区に循環バスを走らせる会

身近な声を市政へ 公約実現に全力をあげます



北九州市会議員 荒川 徹

みなさんのご支援とご厚情に、心から感謝申し上げます。

いま、1月の市議選で選ばれた議員による定例会市議会が開かれて

おり、新しい年度の予算の審議が行われています。

日本共産党は、9人の議員が一丸となって、高い国保料や介護保険料の引き下げ、子どもの医療費を小学校6年生まで無料化、小・中学校の校舎耐震化の促進と工事の地元中小企業発注など、公約実現と、高台循環バスをはじめ身近な声を市政に届けるために全力をあげています。

安倍内閣の悪政ストップへ、7月の参議院選挙に向けて、これからもご支援をよろしくお願い致します。

亡国の二枚舌

(自民党議員の中には、TPP反対を言いつて当選した人がかなりいます)



東日本大震災、福島原発事故から2年
犠牲となられたすべてのみなさんのご冥福をお祈りするとともに、被災者のみなさんに心からお見舞い申し上げます。

ヨバサ!

東北の被災地では、原発事故後、医療スタッフの退職が相次いでいる▼今回、全日本民医連から福島市の「医療生協わたり病院」への支援の

要請を受け、少しでも被災者の支援になれるならと年末年始にかけて行ってきた▼宮城県との県境に位置する福島市は、盆地であることから放射線が蓄積し易く、他の地域と比べ線量が高いとされている▼現在でも、外で子どもが裸足で走ることも、土遊びもできず、運動会も時間短縮など、子どもをもつ親は不安でいっぱいという様子である▼魚や野菜などを、いちいち放射線測定器で測ってから食べるという人もあるとのこと、身体的、精神的に被害が遷延化しているようである▼市内の主なところには、現在の放射線量が表示されていた。屋外では空中放射線量が屋内の数倍も高く、長時間の外出は放射線被爆が心配だ。その困難な環境のなかで現地の医療スタッフは、熱心に取り組んでおり、本当に頭の下がる思いであった▼今後も続く原発被害の中で、明日は我が身に起こりうることをして、原発再稼働には断固反対する次第である。多くの人が、東北の被害を忘れず、できる支援は何かを考えてほしい。



日本共産党の提案で実現 「住宅リフォーム助成制度」

北九州市会議員 荒川 徹

日本共産党が粘り強く実施を求めてきた「住宅リフォーム助成制度」が、昨年5月に2億円の予算でスタートしました。

経済波及効果は 20倍以上の約40億円

制度が知られるにつれて相談や申請が増え、2月9日には、申請件数が1500件をこえ、年度末を待たずに予算を使い切りました。

運用のなかで 制度の改善を求める声も

一方で、「手続きをもっと

市は、この制度によって北九州の地域経済への波及効果が、予算の20倍以上、約40億円になると試算しています。市民に喜ばれると同時に、地域経済振興にも効果が大きいことが証明されました。

簡素に、「どんな工事に助成があるのかわかりやすい資料を」、「相談、申請の窓口を増やしてほしい」など、制度の改善に関する具体的な声もあがっています。予算の増額はもちろんのこと、もっと使いやすい制度へと、みなさんの声をしっかり取り上げて、改善に取り組んでいきます。

若戸渡船50年

久保 富幸さん (天神在住 76歳)



50年間若戸渡船の運航に携わり、そのほとんどを船長として過ごしました。

山口県の出身。製鉄所で働いているときに、近所の人に見込まれて若戸渡船に誘われました。

ちょうど若戸大橋が開通した年で、渡船はそのうちになくなると言われていた時だったため迷いもしましたが、元々貨物船に数年乗っていた経験もあり、いざとなれば何でもしようと思いを決めて、好きな仕事を選んだのです。

就職して1年で船長に。その当時は乗客も多く、若戸大橋から投身自殺をはかった人を救助して表彰されたり、通勤で使っていた女性が花嫁姿で乗船して来たり、この50年のエピソードは枚挙の暇がないほどあります。渡船は映画の撮影にも使われ、その中でも田宮二郎さん、吉永小百合さんには直接会話をして人柄に触れた思い出が残っています。

仕事だけでなく、趣味の磯釣りや卓球、弓道などのスポーツを楽しむ、レクリエーション活動や障害者列車「ひまわり号」を走らせるための活動など、これまでの人生を健康と体力に恵まれた体で思い切り駆け抜けてきました。

今は、若松・戸畑健康友の会の「一期一会」クラブに参加し、器用さを買われてちょっとした修理など引き受け、喜ばれています。

地名に秘められた戸畑の歴史

戸畑郷土史会会員 小石 善則

弁入

《弁は「かんむり」の意味。弁官は弁をかぶった人。弁入は、渡来入国者を管理し、取り締まり、尊卑を別けた弁官のいた場所か》

今その地名を知る人はいるでしょうか。洞海湾の戸口と



雁木と呼ぶ石段構造の棧橋

なった正津と連なり、現在の沖台周辺に位置したと考えられます(地図参照)。

覇権争いによって国々が乱れていた朝鮮半島から、新天地を求めて玄界灘を渡ってきた渡来の人たちによって、弁入は当時大いに栄えていたの

ではないかと思えます。当時そこまで湾入していたため、雁木と呼ぶ潮の満ち引きに対応する工夫をした石段構造があり、棧橋ともなっていました。

そこから上がると白壁が長く続く古い寺づくりの建物が連なり、そこでは入国手続きなどで津守の下級官吏が忙しく働いていたのではないのでしょうか。家族連れや団体など雑多な人々が行き来し、かなりにぎやかな街であったと考えられます。役所の最高責任者に、秦氏一族の秦・阿佐宇津(浅生)津守・長官の名があります。

正津と弁入、国際都市として新しい文明・文化を全国に発信してきたであろう歴史の水路も仙境の面影も、今となってはすっかり消えてしまいました。郷土を熱く愛せば愛すほど、切ない物語なのです。

生活保護とは...

その1

困った人を助ける制度です

生活保護についてはたくさんの誤解があります。その一つがこの『保護』という言葉です。生活保護法(旧)が交付された当時(昭和21年)の日本政府には、国民が国の主人公という考え方がなかったので、国民の「生活を保障する」法律が、まるで「国が保護する」と受け取られるような名称になってしまったのです。

生活保護法は、憲法25条の「健康で文化的な最低限度の生活」の基準を決めた法律です。したがって、税金、年金、賃金をはじめ国民生活のあらゆる制度の基準になっています。生活保護基準を引き下げるとするのは、国民すべての生活水準を引き下げることになるのです。

くすりのことなら

ふれあい薬局戸畑店

戸畑区新池1丁目5-30

☎ 093-881-2332